

日本体育図書館協議会

2012年度 研修会

- 日時 2012 (H24) 年 11 月 19 日(月) 13:30~17:00 (13:00 受付開始)
- 会場 日本体育大学図書館閲覧室 (東京都世田谷区深沢7-1-1)
<http://www.nittai.ac.jp/access/tokyo.html>
- テーマ 「大学図書館職員の育成・確保 ー専門図書館の視線からー」

大学サバイバルの時代と言われています。

必置施設と明示された大学設置基準での図書館の取扱い、「図書館には、その機能を十分に発揮させるために必要な専門的職員その他の専任の職員を置くものとする」とありますが、その図書館職員については、国立大学図書館への業務委託導入が大きな話題になってから、今年で3年目。すでに、「図書館職員サバイバル」の時代でもあります。

そうした時代の危機感を反映して、科学技術・学術審議会の審議のまとめ「大学図書館の整備についてー変革する大学にあつて求められる大学図書館像ー」(2010.12)では、2章構成のうち、1章を割いて、「大学図書館職員の育成・確保」を掲げています。

今年度の研修会では、専門図書館的性格の強い体図協として、「専門図書館の視線」を補助線とする職員論について、青柳英治氏(明治大学文学部)と、木下みゆき氏(大阪府男女共同参画推進財団統括ディレクター)に講演をお願いして、専門図書館的観点から、大学図書館職員論につながる刺激的な話題提供の場となるよう期待しています。

オープンセミナーとして設定された二つの講演と質疑応答を用意して、「大学図書館職員の育成・確保」というテーマを、ともに考える場にしていきたいと思ひます。

■ 研修会日程

13:00~

受付

13:30~

開会あいさつ・事務連絡等

13:40~14:40

講演①: 青柳 英治(あおやぎ・えいじ)氏(明治大学文学部)

演題: 専門図書館職員論をとりまとめて

ー養成・研修とキャリアパスの可能性を中心にー

14:40~14:55

休憩

14:55~15:55

講演②: 木下 みゆき(みのした・みゆき)氏(大阪府男女共同参画推進財団)

演題: 自立を求められる専門図書館活動から見えているもの

ー組織の中で図書館専門職であることを活かすにはー

16:00~16:30

質疑応答

16:30~

事務連絡・閉会

~17:00

図書館見学(希望者)